



平成24年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年12月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社丹青社

コード番号 9743 URL <http://www.tanseisha.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 青田 嘉光

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 鈴木 清明

TEL 03-3836-7282

四半期報告書提出予定日 平成23年12月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年1月期第3四半期の連結業績(平成23年2月1日～平成23年10月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年1月期第3四半期	41,582	5.1	1,133	27.1	1,184	35.6	946	45.8
23年1月期第3四半期	39,563	9.2	891	—	873	—	648	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年1月期第3四半期	38.26	—
23年1月期第3四半期	26.24	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年1月期第3四半期	27,143	10,192	37.5	412.18
23年1月期	30,685	9,401	30.6	380.12

(参考) 自己資本 24年1月期第3四半期 10,192百万円 23年1月期 9,401百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年1月期	—	0.00	—	4.00	4.00
24年1月期	—	0.00	—		
24年1月期 (予想)				4.00	4.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 有

3. 平成24年1月期の連結業績予想(平成23年2月1日～平成24年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	51,500	△3.6	540	△47.1	590	△43.8	250	△69.2	10.11

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 有

4. その他（詳細は、【添付資料】P. 3「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年1月期3Q	24, 832, 857株	23年1月期	24, 832, 857株
② 期末自己株式数	24年1月期3Q	104, 733株	23年1月期	100, 064株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年1月期3Q	24, 729, 612株	23年1月期3Q	24, 735, 649株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P. 2「1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間（平成23年2月1日～平成23年10月31日）におけるわが国経済は、東日本大震災の影響を受け厳しい状況が残る中、生産面や個人消費に持ち直しの動きが見られたものの、欧州の金融不安等により依然として不透明な状況で推移いたしました。

当ディスプレイ業界の事業環境につきましても、一部に持ち直しの兆しがあるものの、企業収益の悪化を背景とした、設備投資、販促関連投資は弱含みであり、引き続き厳しい状況が続いております。

このような状況のもと当グループは、昨年策定した中期経営計画に基づき、厳しい経営環境の中でも確実に利益を創出し、成長し続けるべく強靱な企業体質の構築を目指して経営改革に取り組んでまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は415億82百万円（前年同四半期比5.1%増）となり、営業利益は11億33百万円（前年同四半期比27.1%増）、経常利益は11億84百万円（前年同四半期比35.6%増）、四半期純利益は9億46百万円（前年同四半期比45.8%増）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

（資産の部）

資産の部の合計額は、前連結会計年度末に比べて11.5%減少し、271億43百万円となりました。これは、主に現金預金が増加したものの、受取手形・完成工事未収入金等が5億86百万円、未成工事支出金等が30億96百万円それぞれ減少したことによるものであります。

（負債の部）

負債の部の合計額は、前連結会計年度末に比べて20.4%減少し、169億51百万円となりました。これは、主に社債が増加したものの、支払手形・工事未払金等が18億20百万円、短期借入金が増加したものの、未成工事受入金が11億8百万円それぞれ減少したことによるものであります。

（純資産の部）

純資産の部の合計額は、前連結会計年度末に比べて8.4%増加し、101億92百万円となりました。これは、主に剰余金の配当を98百万円行ったものの、四半期純利益を9億46百万円計上したため、利益剰余金が8億47百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

最近の業績動向等を踏まえ、平成23年3月18日に発表した平成24年1月期の連結業績予想を以下のとおり修正いたしました。

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	51,500	540	590	250	10.11

なお、当該予想数値の修正に関する事項につきましては、本日（平成23年12月9日）公表の「平成24年1月期通期業績予想ならびに配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

① 簡便な会計処理

記載すべき重要な事項はありません。

② 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

資産除去債務に関する会計基準等の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

これにより、営業利益及び経常利益は3,141千円、税金等調整前四半期純利益は37,407千円それぞれ減少しております。また、当会計基準等の適用開始により、投資その他の資産「その他」が34,266千円減少しております。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第 3 四半期連結会計期間末 (平成23年10月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成23年 1 月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	5,060,617	4,426,390
受取手形・完成工事未収入金等	6,925,955	7,512,826
未成工事支出金等	4,980,781	8,077,466
その他	250,770	499,819
貸倒引当金	△9,534	△17,421
流動資産合計	17,208,589	20,499,081
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,453,001	4,476,135
その他（純額）	1,471,811	1,561,415
有形固定資産計	5,924,813	6,037,550
無形固定資産	361,235	278,336
投資その他の資産		
その他	3,956,057	4,182,371
貸倒引当金	△306,812	△312,279
投資その他の資産計	3,649,245	3,870,092
固定資産合計	9,935,293	10,185,979
資産合計	27,143,883	30,685,060
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	6,346,853	8,167,468
短期借入金	2,760,000	3,760,000
未成工事受入金	1,746,839	2,855,091
工事損失引当金	314,722	426,387
その他の引当金	144,018	406,650
その他	1,176,884	1,370,292
流動負債合計	12,489,318	16,985,890
固定負債		
社債	1,000,000	—
長期借入金	2,571,000	3,186,000
引当金	81,388	121,755
その他	809,817	989,882
固定負債合計	4,462,205	4,297,637
負債合計	16,951,523	21,283,528

(単位：千円)

	当第 3 四半期連結会計期間末 (平成23年10月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成23年 1 月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4, 026, 750	4, 026, 750
資本剰余金	4, 024, 840	4, 024, 840
利益剰余金	2, 038, 257	1, 191, 136
自己株式	△42, 079	△40, 418
株主資本合計	10, 047, 768	9, 202, 309
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	173, 934	223, 985
為替換算調整勘定	△29, 344	△24, 763
評価・換算差額等合計	144, 590	199, 222
純資産合計	10, 192, 359	9, 401, 531
負債純資産合計	27, 143, 883	30, 685, 060

(2) 四半期連結損益計算書
(第 3 四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成22年 2 月 1 日 至 平成22年10月31日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成23年 2 月 1 日 至 平成23年10月31日)
売上高	39,563,403	41,582,163
売上原価	34,364,811	36,049,725
売上総利益	5,198,592	5,532,438
販売費及び一般管理費	4,306,724	4,399,242
営業利益	891,868	1,133,195
営業外収益		
保険配当金	48,684	—
仕入割引	44,665	44,057
その他	100,734	128,954
営業外収益合計	194,085	173,012
営業外費用		
支払利息	84,089	75,140
貸倒引当金繰入額	70,729	—
その他	57,235	46,150
営業外費用合計	212,054	121,291
経常利益	873,899	1,184,916
特別利益		
貸倒引当金戻入額	24,782	19,146
その他	—	10,156
特別利益合計	24,782	29,302
特別損失		
投資有価証券評価損	44,509	27,287
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	34,266
事業分離における移転損失	48,512	—
その他	3,578	39,032
特別損失合計	96,599	100,586
税金等調整前四半期純利益	802,082	1,113,633
法人税、住民税及び事業税	150,291	139,741
法人税等調整額	2,490	27,839
法人税等合計	152,782	167,580
少数株主損益調整前四半期純利益	—	946,052
少数株主利益	330	—
四半期純利益	648,970	946,052

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。